

# 基礎期通信「ひたまり」

市立札幌開成中等教育学校

基礎期通信 N0.6

2021.7.7.(Wed.)

気温上昇の時期。体調管理に注意

## 【基礎期での取り組みについて】

1年生は入学から3ヶ月を迎え、仲間との人間関係も広がり、開成での生活や学習にだいぶ慣れてきました。朝のMT や給食準備など、1日の流れが決まっているものは非常に効率的に動き、最後までしっかりやり遂げる様子が見え、2年生はS A や試行錯誤など、探究する学びにおいて、高い質の学び方ができるようになってきました。

以下は、すでに取り組んでいる活動ではありますが、保護者の皆様にその意図をご理解いただきたいため、2点ご説明したいと思います。

### スケジュールプランナー(自分の時間、物を管理するスキルを向上させる)

スケジュールプランナーは、4・5・6月分の保護者署名をいただいていますので、すでにご覧になっているかと思います。これは、開成生活の手帳的な役割を果たすものになります。自分の時間を、いつ?どのように使うか?を考えるきっかけとしていきたいと考えています。

時間の管理は、大人でも難しいスキルですが、計画的に進めていくスキルはいつ、どのような時代でも必要になるのは間違いありません。また、持ち物や提出物を管理するスキルも同様です。担任からは、定期的にコメントしてスケジュール管理の質の向上に努めていますが、家での時間の使い方の全容は把握できておりません。そのため、保護者の皆様が署名する際に、家での時間の使い方など、一声かけていただくと幸いです。

このような記入欄がありますので、よろしくお願いたします。↓

STEP1	具体的な取り組み	セルフ チェック	担任 チェック	保護者 サイン
目標の記入	自分なりの目標を 具体的に立てられる	①	②	③
課題・提出物の記入	掲示板を確認しつつ 提出物・持ち物を記入できる	③	④	
ココカラ	毎週のココカラを記入できる	③	④	

### 自分プレゼン(進路選択を共有する)

まん延防止等重点措置延長の可能性もあるため、御連絡が遅れている部分ではありますが、予定通りに実施できるようであれば、7月末から8月にかけて三者懇談を実施いたします。本校では、この三者懇談を『自分プレゼン』と呼んでいます。

ここでの目的は、『生徒が将来どのような姿になりたいか?これからどんなことをやっていくか?進むべき道を三者で共有する』ことです。本校は高校受験がありませんので、中学3年生で高校受験に用いる時間、高校1年生で新しい環境に慣れるための時間が必要ありません。よって、3～4年生の時期を先の進路に向けた準備に使ってもらいたいと考えています。進路選択は6年生になってから始めるのではなく、もっと早い時期から、将来についてじっくりと考えることで、人によっては早めのスタートを切ることもできます。そのためにも、基礎期(1、2年生)の自分プレゼンにおいて、『将来どうなりたいのか?どうありたいのか?』ということを生徒が自分でプレゼンし、それを保護者と担任が共有し、実りある時間になりたいと考えております。

担任からは学校での様子についてもお話していきますので、何か心配なことがありましたら御相談ください。